



日本プライマリ・ケア連合学会
中部ブロック支部 活動報告

発行人：伴 信太郎
事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65
名古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学専攻
総合診療医学 内
Tel.052-744-2951 Fax. 052-744-2951
E-mail:nobuban@med.nagoya-u.ac.jp

ニュースレター No.26(2019.6) 本号の編集担当者 山城 清二

【支部情報】

1) 『第 8 回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部学術集会』

2019 年 11 月 24 日(日) 場所:名古屋大学医学部鶴友会館 2 階大会議室

2) 『中部ブロックポートフォリオ発表会』 2019 年 3 月 16 日 (土) 13:00-16:00

場所：名古屋大学医学部 鶴友会館

中部ブロック 7 県の専攻医、指導医が名古屋に集まり、ショーケースポートフォリオの発表会を行いました。今回は専攻医 7 名の方にご発表いただきました。中部では来場者の方にルーブリックをもとにした評価票をお配りし、発表者 1 人 1 人を採点していただくシステムになっております。今回 MVP (最優秀ショーケースポートフォリオ賞) には、とやま NANTO-RENKEI 総合診療医養成プログラムの高瀬 愛先生が、優秀ポートフォリオ賞に同プログラムの高瀬 義祥先生が受賞され、見事に夫婦そろっての栄冠を勝ち取りました。これからも中部ブロックでは専攻医の皆さんのポートフォリオ作成を応援していきます。

<来年度の開催予定>2019 年 3 月 7 日 (土) 名古屋大学医学部 鶴友会館

専攻医の皆さんの熱心なご発表と指導医の皆様の愛情あふれるご指導をおまちしております。

文責：実行委員 名古屋大学総合診療科 安藤友一



2) 『中部ブロック新専攻医オリエンテーション』2019年4月13日(日) 14:00-17:30

場所：名古屋大学医学部 鶴舞キャンパス内

新専攻医 21名を含む総勢 34名の参加を得て盛大に開かれました。本企画は新専攻医がスムーズに研修を開始できるように、一昨年度より各支部で企画運営されています。専攻医が研修を乗り切るためのサバイバル術の伝達(情報伝達)、各プログラムの専攻医同士の交流、総合診療に関する学習の3点を目的として、「振り返りの達人はポートフォリオが得意(講師：近藤諭先生、高瀬義祥先生)」、「生涯教育のススメ(講師：田中久也先生)」、「研修手帳活用術(講師：高瀬愛先生)」の3つのセッションとそれに引き続き懇親会が行われました。事後アンケートでは企画の目的①交流に関しては81%が交流を得られた、②学習については100%が勉強になった、③情報伝達(サバイバル術の伝授)に関しては95%がノウハウを得られたと答えました。(文責：宮崎景)

●愛知県

【報告】

1) 2019年3月9日(土) 13:00-16:00 『ACCEL 2019 春』

場所：名古屋大学医学部 会議室1

ACCEL (Attractive Conference on Collaborative and Elaborative Learning for Senior Residents) は、名古屋大学総合診療科が主催するポートフォリオ(PF)の作成支援のミーティングです。年4回開催。今回は総勢17名の参加者でした。愛知県内より3名の外部の先生方にもご参加いただき、「平成最後」の熱い検討会でした。

【今後の開催予定】

2019年6月22日(土) 14:00-18:00 名古屋大学医学部 会議室1

詳細を知りたい方や参加をご希望される方は、名古屋大学総合診療科 HP <https://www.med.nagoya-u.ac.jp/general/accel/> もご参照ください。コアレクチャーの概要も参照いただけます。

すべての家庭医療専門医プログラムの専攻医、指導医、多職種オープン参加を歓迎します。またPC認定医の受験や更新、家庭医療専門医更新でPF作成が必要な方も是非ご参加ください。

詳細は下記アドレスにお気軽にご連絡ください。

連絡先：名古屋大学医学部附属病院総合診療科(担当：安藤友一)

E-mail：u1ando@med.nagoya-u.ac.jp

Tel & Fax：052-744-2951



●静岡県

【報告】

静岡家庭医養成プログラムより

「浜松医科大学医学部附属病院総合診療専門研修プログラム/静岡家庭医養成プログラムでは2019年3月7日に第10回家庭医療学 学生ワークショップ『明日から出来る!患者さんの生活習慣を変えるコツ!!』を開催しました!

当プログラムの専攻医が実際に経験した事例を元に、専攻医が作り上げたワークショップです。浜松医科大学だけでなく他県の学生も参加してくれて非常に盛り上がりました!」



【今後の予定】

静岡家庭医養成プログラムより

「浜松医科大学附属病院総合診療専門研修プログラム/静岡家庭医養成プログラムでは6月22日、7月27日に初期研修医対象にワークショップを行います！

対象は初期研修医ですが医学生、専攻医の方も参加歓迎です！

6月22日のテーマは「あなたも今日だけドクターコート!？」

へき地診療、地域医療の醍醐味や1人当直で役立つTipsなどをお伝えできればと思います！エコーのハンズオンも行う予定です。

プログラムの紹介やレジデントとの懇親会もありますので、奮ってご参加ください。

詳細は↓

<https://shizuoka-fm.org/wshop/wshop-1529/>



静岡県支部より

11月24日の中部ブロック支部学術集会は、名古屋大学で行われますが、静岡県支部が実行委員となります。

皆様のご参加をお待ちしております。

なおそれに伴い毎年2回行われていた「静岡県支部地方会“静岡プライマリ・ケアフォーラム”」は今年度1回の開催になる予定です。

●三重県

【報告】

1) 第8回プライマリ・ケアエキスパートナース研修会を開催

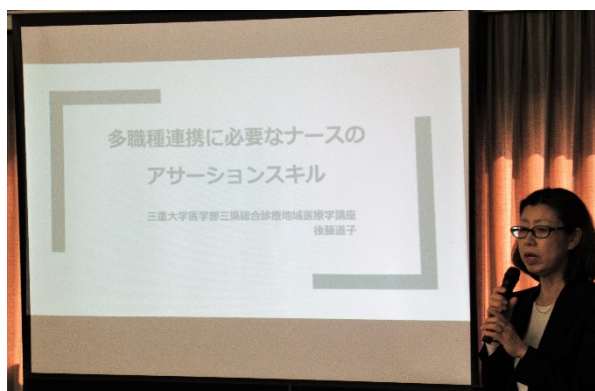
日時：2019年3月2日（土） 13:00~16:00

会場：吉田山会館

講師：後藤道子 先生

多職種におけるコミュニケーションに関して、コンフリクトが起こる中で看護師が調整役となる模擬カンファレンスを実施。他職種に詰め寄られる中で、看護師役はアサーションスキルを駆使し一生懸命取り組んだ。

後半は初のエキスパートナースの認証を受けた看護師4名のシンポジストとともに、参加者とともにエキスパートナースについて意見交換を行った。



2) 第1回 家庭医療・総合診療セミナーを開催(大学院講義)

日時: 2019年5月7日(火) 18:30~20:00

会場: 三重大学医学部総合医学教育棟 臨床第1講義室

演者: 宮崎景 医師

「エビデンスに基づいた予防医学」

総合診療医や開業医が地域住民の健康を支えるためには、治療だけでなく、予防や健康増進にも積極的に取り組む必要があります。そのためには地域や地域住民のリスク因子をエビデンスに基づいて抽出し、地域住民の行動変容につなげていく必要があります。こうしたエビデンスに基づいた予防医学の実践について、実際の症例をもとにディスカッションをおこない、明日の診療につながる発見を各自がしていました。

3) 三重大学総合診療プログラム レジデントデイ

日時: 2019年5月28日(火) 15:00~18:00 会場: 津ファミリークリニック

講師: 矢部 千鶴先生

Significant Event Analysis を行いました。日頃のもやもやを共有しながら、解決策も模索する作業でもりあがりました。定番のセッションとして今後も展開する予定です。

【今後の予定】

1) 第2回 家庭医療・総合診療セミナーを開催予定(大学院講義)

日時: 2019年6月4日(火) 18:30~20:00

場所: 三重大学医学部総合医学教育棟 臨床第1講義室

演者: 四方哲 医師

「診療ガイドラインの言いまつがい」

「この治療法により死亡率が15%低下した」「旧治療法と比べて有意差をもって有効だ」「今後はランダム比較試験が必要だ」という説明は、臨床的には意味がない。にもかかわらず、診療ガイドラインにはこのような記述が多い。賢明なる三重大の諸君はバイアスに惑わされることなく、世界に向けた発信者になろう!

2) 総合診療セミナーin三重 2019

日時: 2019年6月15日(土) 14:30~17:30

会場: 外来棟6階大ホール

総合診療に興味のある全ての医学生・初期研修医を対象に開催します。

三重県では総合診療のプログラムがすべて統一され、更に良いものを提供すべく取り組んでいます。

総合診療やプログラム、どのようなキャリアを進むのかを知る機会となりますので、

興味のある方は是非いらしてください。

総合診療のアプローチを学ぶ総合診療カンファレンスも予定。

参加費: 無料

主催: 三重大学総合診療ネットワーク・三重大学医学部附属病院総合診療科 三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座家庭医療学分野

後援: 三重県地域医療支援センター・NPO法人MMC 卒後臨床研修センター

※お申込みは下記よりお願いします。(当日飛び入り参加もOKです)

<申込み先> <https://goo.gl/a2CVLQ>

<お問合せ先> 担当: 高嶋 fcmer3@clin.mie-u.ac.jp

3) 第3回 家庭医療・総合診療セミナー (予定)

日時: 2019年7月2日(土)

場所: 三重大学医学部総合医学教育棟 臨床第1講義室

演者: 市川周平 先生

「労働者の健康と仕事と治療の両立」

4) 第4回 家庭医療・総合診療セミナー (予定)

日時: 2019年7月30(火) 18:30~20:00

場所: 三重大学医学部総合医学教育棟 臨床第1講義室

演者: 近藤諭 先生

「質的・量的研究・診療に役立つ認識論・存在論的基盤および総合診療医の哲学・科学的基盤」

●岐阜県

【報告】

1) 第42回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

日時: 2019年5月31日(金) 19:00~21:00

場所: 岐阜グランドホテル

内容: ①研修による症例検討会 2題、②ミニレクチャー 岐阜赤十字病院泌尿器科 部長 三輪好生先生 泌尿器科医にならない人が知っておくと良いはなし、③特別講演 木沢記念病院内分泌代謝内科 糖尿病センター長 高見和久先生 糖尿病診療において今、注意すべきポイント

2) 総合診療スキルアップセミナー

日時: 2019年4月から月2回の頻度で開催(4回が終了、日程と内容はHPで公開中)

場所: 岐阜大学医学部附属病院

対象: 医学部4~6年生・研修医(現在の参加者は4~7名)

講師: 総合診療専門研修指導医・専攻医

内容: 総合診療で役立つ知識や考え方、技能の習得

【今後の予定】

1) 第1回北西部FCGP (Family medicine, Community medicine, General medicine and Primary care) セミナー・第2回岐阜県総合診療セミナー

日時: 2019年6月29日(土) 14:00~17:00

場所: 白鳥ふれあい創造館

3) 第43回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス

日時: 2019年10月18日(金) 19:00~21:20

場所: 長良川国際会議場

2) 第2回プライマリ・ケア連合学会岐阜県地方会・第3回岐阜県総合診療セミナー

日時: 2019年10月26日(土) 16:00~18:00

場所: 総合在宅医療クリニック

●石川県

【報告】

1) 診断戦略セミナー とらのこ☆外来@恵寿

講師: 志水太郎先生(獨協医科大学 総合診療医学・総合診療科 教授)

日時: 3月2日(土) 19:30~22:00 会場: 恵寿総合病院 救急センター

3月3日(日) 8:30~11:30 会場: 恵寿総合病院 Keiju Innovation Hub

内容: 救急外来での指導、症例振り返り



【今後の予定】

1) 特別講演会

日時: 5月13日(月)18:00~19:00 場所: 恵寿総合病院 5病棟2階 講堂

テーマ: プロフェッショナリズム ~2020年度からの卒後臨床研修カリキュラムにおける位置づけとその評価~

講師: 高村 昭輝 先生(金沢医科大学医学教育学 講師、日本プライマリ・ケア連合学会 小児医療・保健委員会委員長)

2) 能登地域総合診療強化研究会 クリニカルラウンド

昨年度に引き続き、能登地域総合診療強化研究会主催の『能登北部 4 病院(珠洲市総合病院、市立輪島病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院)クリニカルラウンド』を開催します。月 1 回開催予定で、4 病院において 2 回ずつ開催します。

第 1 回クリニカルラウンド

開催日: 6 月中 会場: 公立穴水総合病院 講師・テーマ: 未定

●富山県

【報告】

1) 第14回富山県地域医療フォーラム 特別講演会「診療所発 家庭医・総合診療医の養成」

講師：弓削メディカルクリニック 雨森正記先生

日時：2019年3月2日(土) 15:00-16:20 会場：富山市まちなか総合ケアセンター

雨森正記先生に、「診療所発 家庭医・総合診療医の養成」と題してご講演をいただきました。富山大学山城教授より地域医療の楽しさ・コツを教えていただきたいと依頼し、家庭医のグループ診療をされている中での学生・研修医・専攻医の教育でのノウハウや、日本における家庭医療の歴史、病院と診療所では疾病構造は異なり、マネジメントは違うこと等を症例や体験を通じて教えていただきました。開業前・他科転向研修も行っておられました。育てた研修医が病院で勤務し、つながりが続くことも地域医療の楽しさとおっしゃっておられ、長年地域で医療者教育を行うことの醍醐味について興味深く学ばせていただきました。講演後、熱心な参加者の皆様による質疑応答が続きました。また、富山県内を視察いただき、富山は「福祉先進県」と貴重なご評価をいただきました。



2) 「Hawaii Medical Education Program (HMEP) ハワイ医学教育プログラム」講演会

講師：町淳二先生 (ハワイ大学医学部 外科教授) 会場：富山大学附属病院臨床講義室1

第一回 2019年4月3日 第二回 2019年5月23日 いずれも17:00-18:30

「Open Nation in Medical Education for Now and for Future」と題して、3年目を迎えたハワイ医学教育プログラム Hawaii Medical Education Program (HMEP) (2018年現在9校の医学部がHMEPに正式登録しています)の今・未来に向けての医学教育・開国について町先生からのお話をいただいた。



3) 令和元年度 第1回 とやまいぴー (とやま多職種連携教育プロジェクト)

日時：2019年5月25日(土) 13:00-16:30 会場：富山大学 杉谷キャンパス



学生・実務者が多職種連携の重要性に気づきを促す目標をたて、グループワーク「れんけいちゃ、なんけ?」、各職種のイメージについて、各職種にできることを一言で表してもらったワークをグループに分かれて行った。提示された症例について検討を行い、各自がこれから学ぶべきことの気づきを促す機会、これからの現場でのパフォーマンスにつなげる機会となった。

【今後の予定】

- 1) とやま総合診療専攻研修プログラム ポートフォリオ発表会 講師：浅井東診療所所長 松井善典先生
日程：2019年6月8日(土) 会場：富山大学附属病院
- 2) 「ポートフォリオ指導のコツ」 講師：亀田ファミリークリニック館山 岩間秀幸先生
日程：2019年6月14日(金) 会場：富山大学附属病院
- 3) 令和元年度 第2回 とやまいぴー (とやま多職種連携教育プロジェクト)
日程：2019年8月24日(土) 会場：かみいち総合病院

●福井県

【報告】

1. 実践×協働 健康のまちづくりアカデミー 第3期終了!

家庭医療専門医のコンピテンシーの1つである地域志向アプローチに通ずる「健康のまちづくり」。まちづくりを行う上で、医学系研究科だけでなく、工学系(環境工学)、教育学系、社会学系の関与は重要です。福井大学では、大学の全学部(工学部、教育学部、国際地域学部、医学部)の教員が「地域づくりコンソーシアム」を結成し、平成28年度より、全国の医学部のみならず全学部の学生・専門職による広域多職種連携教育をもとにした通年制のセミナー「健康のまちづくりアカデミー」を開講いたしました。今年度も昨年秋より、県内外から22名の学生・専門職等が参加し、特別講義やワークショップを受講、この3月に自分たちで企画したイベントをまちなかで実践して、福井県高浜町を舞台に健康のまちづくりを楽しく学びました。まちなかウォークと思い出づくりによる世代間交流と地元意識の醸成をテーマにしたグループ、地元の伝統的な食による社会参加と地元意識醸成をテーマにしたグループ、非健康的な集いによる社会的弱者の社会参加をテーマにしたグループがあり、中にはギネス世界記録®に挑戦したグループもあり、町民約350名が社会参加を果たしました。“まちなかの救世主”育成事業、今年度も継続して実施予定です。

<http://www.kenko-machizukuri.net/academy/>



2. Family Medicine Studio (略してファミメ) 活動報告

なんでここまでほっといたんだろうと思った経験はないですか。住民さんが病気になるのは生活の場です。医療機関では背後の地域や文化、生活は見えにくい。ひととひととのつながりや、やりがいは健康につながるものがわかっています。健康に興味のない方には健康教室にもお越しいただけません。健康に関心のない人にも健康に興味を持ってもらえるように、医療機関を飛び出して地域に出る活動が人と人の絆を増やすよう、健康と関わっているように見えないことが住民の皆さまの健康を守ることにつながるよう、2018年8月に福井で活動を始めました。

+活動理念：家庭医療でひととまちを健康に。

+使命：地域の一人として、家庭医療を軸に、必要な分だけ、人と人のつながりを生み出します。

+目指す世界：そこにいる人たちが自分たちで自由きままに楽しい生活を送れている世界を目指します。

同時に総合診療医を目指す医師、地域で働く看護師、地域に関心を持つ多職種が増えることを目指して、地域での教育・啓発活動を行っています。

① ファミメシ！！

家庭医療に興味があるみんなで集まってワイワイご飯を食べて、つながろう！これまで、地域おこし協力隊の方、他県の農学部 of 学生さん、医学部の学生さん、市中病院の薬剤師さんなど非常に多彩な方にご参加いただき、いつも閉店まで話が尽きない好評企画です。医療介護福祉系はもちろん、多職種学生や専門職なら誰でも参加可能です。過去5回開催し、非常にご好評いただいております。医学生、研修医の先生からは家庭医療について鋭い質問がいっぱい飛んできます。この企画を通していろんなつながりが生まれています。



② オハナとオクスリバコ

福井市にあるクマゴローカフェさん主催のレレレ蚤の市 -ReReReFleeMarket -で出展を行いました。

普段はひとのこころを守る仕事をしているひと（心理士）と、おはなの健康を守る仕事をしているひと（花農家）と、まちづくりに関わるカフェオーナーがコラボ。食べられるお花を使った、おいしくてやさしいきもちになれるお茶を販売しました。福井駅前のちょっと寂れた商店街にあるカフェで参加したこの企画、近くのお花好きなお蕎麦やさんの奥様がお話に来てくださったり、子供たちが遊びに来たり、地域の方とつながることができました。

家庭医療専攻医、指導医、心理士、建築士、カフェオーナーからなる、ちょっと変わった有志団体による地域志向型アプローチを中心とした、家庭医療でひとと家族とまちを健康にする取り組みを今後も続けてまいります。



《NEWS!》福井大学とお膝元の永平寺町がコラボ！ 大学門前に永平寺町立在宅訪問診療所が 2019年8月オープン！！



多職種連携、大学病院・近隣病院と連携して入院・外来・在宅全てのシーンで
同じ患者さんに関わることができ、総合診療医・家庭医の活動の場となる診療所が
2019年8月1日にオープンします！

午前は外来診療、午後は訪問診療を行います。

林寛之先生はじめ医局員一同、皆様と共に活動できることを、心よりお待ちしております！

【今後の予定】

2019年度第2回 福井県家庭医療ポータル発表会

日時 2019年12月8日（日）

場所 福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター 白翁会ホール

特別講師 許 智栄（神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 医長）

今回は特別講師に米国家庭医療専門医、米国老年医学専門医である許智栄先生にお越しいただき、米国での家庭医療評価および、最新の老年医学についてご講演いただく予定です。ぜひ皆さんの参加をお待ちしております。

<支部運営についての情報>

● 各県の代表窓口は下記の方々です

三重県；宮崎景、富山県；山城清二、石川県；吉岡哲也、岐阜県；森田浩之、愛知県；伴信太郎、福井県；林寛之、静岡県；北西史直

● プログラム責任者の会中部ブロック代表；大杉泰弘（藤田保健衛生大学総合診療・家庭医療プログラム）

● 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。

木村 悦子（中部ブロック支部事務局） e-kimura@med.nagoya-u.ac.jp